

寒風の下 力強くスタート

12月23日(月)、大野の「城戸アグリ公園」で行われた第37回洲本市駅伝競走大会。中学生、高校生、社会人の各チーム、66チームが競技に参加しました。



2014.1
ラインアップ

新春特集「新・すもとびと」	P2-5
消防団出初式	P6
表彰おめでとう、	
ありがとう善意ほか	P7
所得税の確定申告と市・県民税の申告	P8-9
税務課からのお知らせ、	
国民年金からのお知らせほか	P10
県営住宅入居者募集ほか	P11

地域を見守るやさしい目 民生委員・児童委員、	
主任児童委員を紹介しますほか	P12
県障害者就労応援企業等登録制度、	
トライヤー・ウィーク事業所募集	P13
くらしのいきいき情報	P14-16
健康で笑顔にほか	P17
公共施設からのお知らせ	P18-19
まちかどトピックス	P20



新・すもとびと



地域で活躍する若者を紹介します!

新春特集



津田 真理子さん

「いきいき百歳体操の
取り組み地区を100カ所に」

『いきいき百歳体操』はお年寄りの皆さんのがんばりの健康増進や介護予防のため、平成22年から市が普及を進め、平成26年1月では、市内52カ所で実施されています。市介護福祉課の運動指導員として勤務する津田さんは、市の理学療法士らとともに、開始当初から普及活動に取り組んでいます。

今年の抱負は

津田：私はもうすぐ出産を予定しています。これから生まれてくる子どもの時間も大切にしながら、洲本市でいきいき百歳体操を実施するグループが100カ所になるように、各地にお邪魔したり、また、この取り組みがいつまでも継続していくけるような支援をしていきたいと思います。

津田：私はもうすぐ出産を予定しています。これから生まれてくる子どもの時間も大切にしながら、洲本市でいきいき百歳体操を実施するグループが100カ所になるように、各地にお邪魔したり、また、この取り組みがいつまでも継続していくけるような支援をしていきたいと思います。

市長のコメント

津田さんは、まずは元気なお子さんを生んでいただきたいですね。出産は、人口が増えることですしおよぶに喜ばしいことです。子育てをしながら、女性が働きやすい環境づくりも進めたいですね。

どんな活動をされていますか

津田：洲本市の高齢化率は、30%を超えてます。高齢者の皆さんのがんばりの地域でいきいきと元気に暮らせるように、この体操を普及啓発しています。

新年のごあいさつ



明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、輝かしい新年を、ご家族おそろいで迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

今年は午年。元旦早々千光寺にお参りし、『天馬空（てんぱく）を行く』という例えの

ように、洲本市政が勢いよく進むよう、そして大きな自然災害に見舞われることなく、平穏無事な年になるよう祈願してきましたところです。

本市では、今後とも『災害に強いまちづくり』に力を入れるとともに、『住んでよかったです。これからもずっと住み続けたいと誰もが思うまちづくり』を進めてまいりますので、なお一層のご協力をお願いいたします。

最後に、一年を通して市民の皆様方お一人おひとりが良きことに恵まれ、大禍なく過ごされますことを、心からご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

洲本市长 竹内 通弘



竹内市長

今日は、まちおこしに携わっている3人の若い人と、地域おこし協力隊の皆さんのお夢や抱負を、聞かせていただくということで、楽しみにしています。よろしくお願ひします。

黒田 藍（以下.. 黒田）

洲本農政課の黒田藍です。私は「若手企業人地域交流プロジェクト」という事業で、島外の民間企業から洲本市に派遣されました。現在、農業分野を中心にまちおこしのお手伝いをしています。

今日は、市長と若い人の活動を勉強させていただきます。

「淡路島を映画やテレビのロケ地として売り込む」



津守 会美さん

『淡路島フィルムオフィス』では、映画やテレビ、CMの撮影で使うロケ地の紹介をはじめ、撮影の支援などを行っています。最近では、映画「夏の終わり」や「海猿」、テレビドラマ「長谷川町子物語」など、話題作に撮影場所を紹介してきました。津守さんは、5年前から同オフィスの事務局員として活躍しています。

津守：淡路島フィルムオフィスは、映画などの映像作品を誘致することで、淡路の魅力を全国に配信することと、製作スタッフが滞在すると宿泊や食事といったところで、地元に直接メリットが出ます。また、映画がヒットしロケ地として有名になれば観光客もたくさん訪れますし、新しい観光資源の発掘にもなると思っていました。

市長のコメント

津守：淡路島フィルムオフィスは、映画などの映像作品を誘致することで、淡路の魅力を全国に配信することと、製作スタッフが滞在すると宿泊や食事といったところで、地元に直接メリットが出ます。また、映画がヒットしロケ地として有名になれば観光客もたくさん訪れますし、新しい観光資源の発掘にもなると思っていました。

津守：昨夏に公開された映画「夏の終わり」は洲本市中心で撮影されました。一週間程度の撮影期間でした。が、連日深夜までの撮影となりました。地域の皆さんに協力いただき、俳優さんの控室の提供や、90人ほどのエキストラの衣裳の着付けに地元の美容室の方にボランティアで協力していただきました。

活動のエピソードをお話しください

津守：新年早々、1月下旬から2月にかけて、淡路島を舞台とした映画の撮影があります。エキストラの募集を淡路島でも行いますので、ご協力をお願いします。また「夏の終わり」の監督さんが、高田屋嘉兵衛さんで映画を撮りたいと話されていたので、実現するなら私も、お手伝いしたいと思っています。

津守：新年早々、1月下旬から2月にかけて、淡路島を舞台とした映画の撮影があります。エキストラの募集を淡路島でも行いますので、ご協力をお願いします。また「夏の終わり」の監督さんが、高田屋嘉兵衛さんで映画を撮りたいと話されていたので、実現するなら私も、お手伝いしたいと思っています。

「有機農法での農業に挑戦する」



花岡 明宏さん

花岡さんは、除草などに合鴨のひなを利用する「合鴨農法」による米作をはじめ、化学肥料に頼らない有機農業を基本に、タマネギ、レタス、トマトなど、年間を通して30種以上の農作物を作っています。

また、島外から有機農法での就農を希望する人を研修生として受け入れ、指導にあたり、6人が新たに島内で就農しています。

有機農業をはじめた理由は

花岡…農薬や化学肥料などに頼らずしていく農業なので、除草とか、野菜や米が虫にやられてしまうことなどに苦労しています。また、作った有機農産物を自分で販売していく販路開拓の部分でも簡単には行かない難しさを感じています。

「これからやりたい」とは

花岡…合鴨農法で利用した鴨は、肉として販売するだけでしたが、今年度から鴨肉の燻製に加工する取り組みもはじめました。まだ、試行段階ですが、農閑期を利用して、商品化したいと思っています。

更に有機野菜のロスを少なくするために加工にも取り組みたい。

将来の理想

花岡…農業で生活していく基盤を作つて、将来は子どもや孫といつしょに農業ができるよう素敵なことだと思います。

花岡…農業研修を受けて帰ってきたときに、五色町合鴨研究会という、合鴨で水稻を育てるグループが発足していました。その先輩方がやっていました。親子で農業、子どもと一緒にいることが、自分のやりたい農業のイメージに合っていたので、仲間にいていたので、有機農業を始めました。

した。

有機農業の難しさは

花岡…農薬や化学肥料などに頼らずしていく農業なので、除草とか、野菜や米が虫にやられてしまうことなどに苦労しています。また、作った有機農産物を自分で販売していく販路開拓の部分でも簡単には行かない難しさを感じています。

活動の手こなさは

山下…昨年の7月から活動しています。

「地域おこし協力隊」は、都会に住む人など、地域の外からの人材を新たな地域の担い手として受け入れ、地域が持つ力の維持・強化を図ろうと、平成21年度から総務省が進めている事業です。制度の活用が全国的に広がり、昨年は、協力隊員を主役にした民放のドラマも放送されました。

市では、昨年度から事業の採択を受け、現在は、平成25年の7月からの3人と10月からの1人をあわせて4人(男3、女1)が島外から洲本に移り住み、洲本のまちおこし・活性化のため、さまざまな活動に取り組んでいます。

「都市と農山村との交流事業の支援に携わる」



山下 勉さん

山下…協力隊は最長3年間の期限があるので、任期終了後も定住していけるように活動を充実させたい。地域の皆さんとがんばっていかなければと思っています。

今後の活動の目標は



土釜 潤一さん、土屋 久美子さん、山本 達也さん、山下 勉さん

地域おこし協力隊は、現在市内各地で活躍中!

す。関わっている地域の年配の方や、私よりもっと年上の方に非常におります。世話になって、活動も充実しています。

本当にありがとうございます

愛する洲本をまちおこし

本当にありがとうございます。



**私も負けないように
頑張らないと**

黒田：若い人の元気な活動を見られたり、夢や抱負をお聞きになられたり、いかがでしたか。

竹内市長：私は、洲本に新たな人が住む定住促進や、洲本に人が集まん交流人口を増やすことに取り組みました。

こんな風に、さまざま形で洲本を盛り上げようとしていただき、

黒田：今回、紹介した皆さん以外にも、たくさん的人が洲本のまちづくりのために頑張っていらっしゃいます。

竹内市長：今日は若い人の活躍や今後の抱負を聞いて、私も大いに刺

つながらり、連携して、まちづくり、地域おこしをしたい

激を受けました。紹介いただいた皆さん以外にも、地元で頑張っている方々を、応援していきたいと思っていました。

振り返りますと昨年は、県立淡路医療センターがオープンし、高度な医療を受ける環境が整いました。そして、長年の懸案であった。そして、長年の懸案であつた中学校給食の全校実施を実現することができました。

また、環境の島として、菜の花エコプロジェ

クトや農業の六次産業化などを進めるさまざ

まな国の支援も拡充し、
加えて、中川原にスマートインターができるこ

とが決まり、定住人口
まちづくりに向けた動き
を加速させる大きな
チャンスが来たと思つ
ています。

私は、この機に市民の皆さんと行政が一丸となつて、まちおこし、地域おこしをやっていきたい。洲本をもっと輝かせるため、それぞれがつながり、連携し

て、まちづくり、地域おこしをしたいと思っています。

黒田：愛する洲本をもっと元気にしようと、日々努力されている皆さんの姿を見て、私も負けないと、う頑張らなければと強く感じました。

今日はありがとうございました。



県立淡路医療センター

防火、防災へ気持ち新たに

平成26年洲本市消防団出初式



新春恒例の洲本市
消防団出初式が1月
5日(日)、市文化体育
館（しばえもん座）

で開催され、出席し
た消防団員らは、火
災や風水害のないま
ちづくりに向け、団
結を誓いました。

式典には、消防団員など約
500人が出席。小川宏行団
長は、「昨年4月に発生した淡
路島付近を震源とする地震で
は、災害への備えを常に怠つ
てはいけないことを痛感した。
地域防災の要である消防団は
住民と協働し、より一層の防
災力の向上に努めることが重
要」と訓示。

竹内市長は、「市では、東南
海・南海地震をはじめ、台風
や集中豪雨に備えた対策を進
めています。豊富な知識と機
動力を有する消防団において
は、より一層の防災や減災へ
の取り組みをお願いします」
と述べました。

また、市民の生命や財産を

◆兵庫県知事表彰

功労章

【団本部】小嶋康司

【団本部】西田泰典

【団本部】坂田耕治

【団本部】吉岡弘剛

【団本部】高津範明

【団本部】田昌弘

【団本部】岩橋仁

【団本部】吉田充宏

【団本部】川上尚登、賀本

【団本部】大輔、成瀬智明

【団本部】山口諭紀、徳岡充浩

【団本部】安乎分団】高谷敦、原田昌佳

【団本部】納鮎屋分団】大學智之

【団本部】由良上灘分団】内田正広

【団本部】平野貴史、山口貴章

【団本部】鮎原分団】池澄泰彦、新家

【団本部】直人】山岡由典、富田

【団本部】鳥飼分団】眞渕博行

【団本部】今岡勉

◆兵庫県消防協会長表彰

功績章

【内町分団】秋山清重

【大野分団】増見昌之

【中川原分団】西田元久

【加茂分団】倉本孝志

【加茂分団】高津範明

【加茂分団】田中章宏

【加茂分団】吉田充宏

【加茂分団】川上尚登、賀本

【加茂分団】大輔、成瀬智明

【加茂分団】山口諭紀、徳岡充浩

【加茂分団】安乎分団】高谷敦、原田昌佳

【加茂分団】納鮎屋分団】大學智之

【加茂分団】由良上灘分団】内田正広

【加茂分団】平野貴史、山口貴章

【加茂分団】鮎原分団】池澄泰彦、新家

【加茂分団】直人】山岡由典、富田

【加茂分団】鳥飼分団】眞渕博行

【加茂分団】今岡勉



今日も楽しいおつきあい
淡路信用金庫
会長 理事長
瀧嶋 好武
川田 美司
瀧嶋 好武
川田 美司
瀧嶋 好武
川田 美司

本店 洲本市宇山
店舗 島内
神戸市
明石市
西宮市
20店
6店
2店
1店

広告

表彰おめでとう

(敬称略)

平成25年度
ひょうご子育て応援賞

育成や協調性を養う絵画
指導が評価されました。

児童・生徒交通安全 ポスターコンテスト

一般財団法人兵庫県交通安全
全協会が主催する交通安全ボ

スターのコンクールで、市内
から2人が最優秀賞を、1人
が佳作を受賞しました。

最優秀賞

▽洲本第三小1年
河崎秀香



▽広石小6年
石本もと結



同賞は、少子対策・子育て
支援の分野で優れた取り組み
のあつた地域団体やボランティ
アなどに対して贈られます。

親子体操サークル

▽ひさまくらぶ
(代表・井畠佳恵美)

親も子も楽しめる体操
サークルの実施が評価さ
れました。

ふれあい絵画教室

▽子ども応援隊
(代表・岡本幸枝・井本静代)

子どもたちの創造性の
発展をめざし、行なっています。

特定非営利活動法人 あわじ緑花協会理事長賞

▽田村時子
(五色町鳥飼浦)

兵庫県淡路県民局長賞

▽園芸部

同コンクールは、人と自然の
豊かな関係を築く「公園島」の
実現をめざし、行なっています。

あわじ花と緑のコンクール

淡路地区消防協議会は、消
防団に積極的に協力している
事業所を、「消防団協力事業所」
として認定し、地域の消防防
災力の強化、推進を図ってい
ます。

今回、市内から株式会社谷
電気、株式会社協信電工、株
式会社池澤建材が認定され、
12月12日(木)に行なわれた防災講
演会で、表示証が贈られまし
た。

消防団協力事業所

公益社団法人 全国珠算教育連盟主催

暗算検定試験 10段合格

いけべだいき
池辺大起くん(青雲中3年)

島内初!

12月27日(金)、池辺君は、竹内市長を訪問し、
昨年11月に開催された暗算検定試験において、
島内の受験者では初めて10段に合格したことを
報告しました。



「暗算の11段
は無いので、
次は珠算検定
の10段を中学
校卒業までに
合格できるよ
う頑張りたい
です。」と、今
後の抱負を述
べました。

ありがとうございます
善意

▽図書館市民まつり実行委
員会
(大村均委員長)

同委員会は、10月27日
に「図書館市民まつり・
リサイクルフェア」を開催。
参加者から寄せられた
募金で、絵本などの図書
を購入し、洲本図書館に
寄贈されました。

広告 美と健康をはぐくむお手伝い

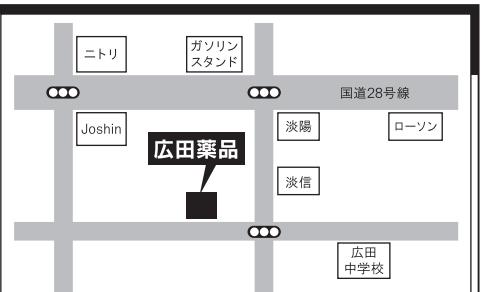
お薬・介護用品・お化粧品・エステ・ストーンスパあります。
配達も承っています。

広田薬品

〒656-0122 南あわじ市広田広田238

☎0799-45-0116

広田薬局で
検索!
(HPをご覧下さい)



所得税の確定申告と市・県民税の申告

平成25年分の所得税と市・県民税の申告相談が、洲本税務署(申告会場は淡路文化史料館)では2月12日(水)から、市役所では2月17日(月)から始まります。毎年、申告期限が近づくと申告相談会場が混雑します。申告書はできるだけ余裕をもつて作成し、早めに申告を済ませましょう。市では、例年のように申告相談(受付)を行いますので(表-1)、申告が必要な人は、提出する添付書類や提示する書類をあらかじめ確認の上、申告期間中に地区別相談会場か洲本税務署の申告相談会場へお越し下さい。

所得税の確定申告

◆確定申告が必要な人

- ① 主な収入が給与の人であつても、次のような人。
 - ▽ 昨年の給与収入金額が2,000万円を超える人。
 - ▽ 給与を2ヵ所以上から受けている場合で、年末調整された給与以外の所得額の合計が20万円を超える人。
 - ▽ 給与を1ヵ所から受けている場合で、給与以外の所得(事業、不動産、年金など)があり、その所得額の合計が20万円を超える人。

市・県民税の申告

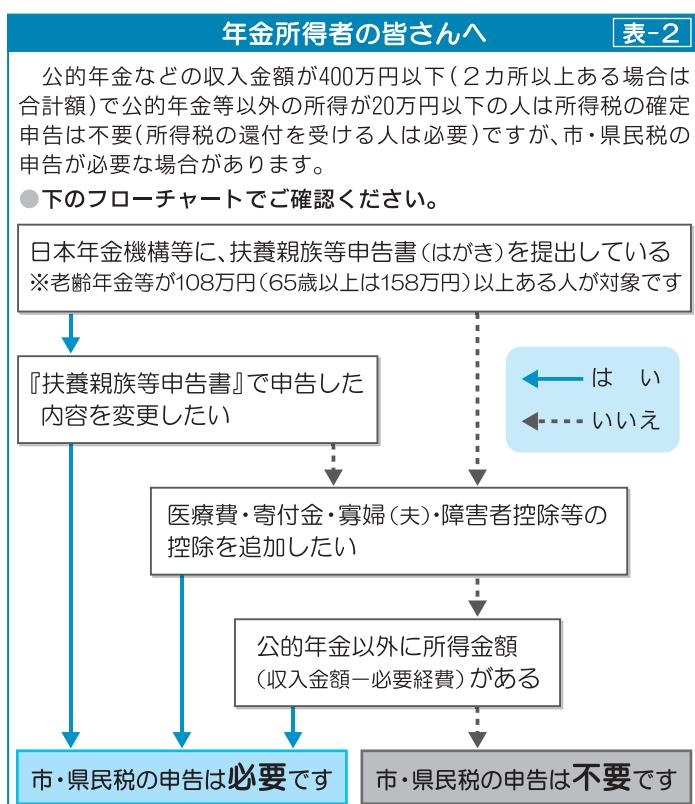
- ② 商売など個人で事業を営んでいる人、家賃や地代などの不動産所得がある人。
- ③ 土地や建物等を売却して譲渡所得がある人。

ですので、収入が無くても必ず申告をしてください。
また所得証明書など公的証明書の発行が必要な人も、必ず申告してください。

洲本市地区別の相談日程

受付日	地区名	場所
2月17日(月)～3月17日(月)	洲本地域(全地区)	市役所本庁舎
2月17日(月)～2月20日(木)	鮎原地区	
2月21日(金)、2月24日(月)	広石地区	
2月25日(火)、2月26日(水)	堺地区	
2月27日(木)～3月4日(火)	鳥飼地区	
3月5日(水)～3月10日(月)	都志地区	
3月11日(火)～3月17日(月)	五色地域(全地区)	五色中央公民館(視聴覚室)

※市役所の申告会場は、本庁舎に変わっています。
※受付時間は平日の午前9時～午後3時です(土・日除く)。
※申告内容や相談時間の都合で、洲本税務署で申告してもらう場合や、相談日を変更してもらう場合もありますので、あらかじめご了承下さい。
※土地や株の譲渡など、分離課税所得のある人は、洲本税務署の相談会場へお願いします。



申告に必要な書類など

- 事前に送付された申告書の用紙(送られていない場合は不要)
- 印鑑
- 国民年金保険料控除証明書、生命保険・地震保険料などの所得控除証明書
- 給与、年金、報酬などの源泉徴収票
- 医療費控除を受ける人は領収書や、補填を受けた金額が分かるもの(事前に金額を集計してください)
- 農業で牛を飼育している人は平成25年中の飼育牛の生年月日の分かるもの(子牛も含む)
- 前年分の申告書の控え

以下の用紙は洲本市ホームページ申請書ダウンロードサイトから印刷できます。

- ① 平成26年度市民税・県民税申告書
- ② 収支内訳書
(一般用、農業所得用、不動産所得用)
- ③ 牛台帳
- ④ 農業の収支計算書(牛農家用)
- ⑤ 医療費の明細書 など

申告に必要な証明書

障害者控除

◆障害者控除対象認定書

介護保険制度で要介護認定を受けた65歳以上の高齢者で、常に就寝し複雑な介護を受けているなど、身体障害者手帳などの交付を受けている人と同程度と認められた人へ障害者控除対象認定書を交付しています。

問 市介護福祉課(みなと元気館) ☎ 22-9333

社会保険料控除

◆社会保険料(国民年金保険料)控除証明書

1年間に納付した保険料額を証明する「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」(ハガキ)は、昨年11月に日本年金機構から送付されています。

昨年10月以降に初めて保険料を納めた人は、2月上旬に控除証明書が届きます。

問 控除証明専用ダイヤル ☎ 0570-070-117(3月14日まで)

医療費控除

◆おむつ代の医療費控除証明書

おむつ代の医療費控除は、医師が発行した「おむつ証明書」が必要です。しかし、当該控除の申告が2年目以降の人は、介護認定にかかる主治医の意見書の確認書で証明書に代えることができます。確認書は、市介護福祉課で交付しています。

問 市介護福祉課(みなと元気館) ☎ 22-9333

雑所得

◆公的年金などの源泉徴収票

老齢年金は、「雑所得」として課税の対象になります。そのため、日本年金機構から、平成25年の年金支払総額などを記載した「平成25年分公的年金等の源泉徴収票」が1月下旬に送付される予定です。

障害年金や遺族年金は、非課税のため源泉徴収票は送付されません。

問 ねんきんダイヤル ☎ 0570-05-1165

洲本税務署からのお知らせ

平成25年4月13日の淡路島を震源とする地震により被害を受けられた人へ

所得税の雑損控除等説明会開催のご案内

平成25年4月13日に発生した「淡路島を震源とする地震」により、住宅や家財などに被害を受けられた人は、その損害の程度・金額により所得税法による雑損控除、または災害減免法による所得税の軽減免除の適用を受けることができる場合があります。

つきましては、その制度の内容、損害額の計算方法などについての説明会を次のとおり開催します。

なお、個別の申告相談、及び確定申告書の受理については、税務署の申告相談会場をご利用ください。

	日 時	場 所
第1回	2月3日(月)	10:30~12:00
第2回		13:30~15:00
第3回	2月4日(火)	10:30~12:00
第4回		13:30~15:00

洲本税務署 申告相談会場

〈期 間〉

2月12日(水)~3月17日(月)
(土・日を除く)

〈時 間〉

午前9時~午後5時

〈場 所〉

淡路文化史料館

※会場の都合により、午後4時までに来場ください。
また、会場への問い合わせはご遠慮ください。

問 洲本税務署 ☎ 24-1212 (音声自動案内)

法律の改正により
平成26年1月から

個人で事業や不動産貸付等を行う全ての方は、
記帳と帳簿等の保存が必要になりました!!

記帳する内容

売上げなどの収入、仕入れや経費について、取引年月日や金額等を帳簿に記載します。

帳簿書類の保存

帳簿のほか、請求書・領収書などの書類を整理して保存する必要があります。

※所得税及び復興特別所得税の申告の必要がない方も対象となります。

記帳・帳簿等の保存制度や記帳の内容の詳細は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)に掲載されていますので、ご覧ください。詳しくは、最寄りの税務署にお問い合わせください。

記帳と帳簿書類の
保存が必要!



税務課からのお知らせ

市税課
☎ 24-7603（直通）

口座振替での2年前納が始まります

手続きは2月末までに

国民年金からのお知らせ

税証明の交付申請時の 本人確認に ご協力ください！

現在、所得（課税）証明など税関係の証明書の交付申請を受け付ける際、必要に応じて申請者の本人確認を行つております。

▼申請者の本人確認を実施

平成26年2月1日からは、より一層個人情報の保護を図るため、税証明書の申請者全員（※）に、本人確認を実施します。申請時には、左記の書類を必ずご持参ください。

運転免許証や保険証など、

官公署が発行する資格証明書。これ以外のものは、2種類の書類が必要です。代理人が申請する場合は、委任状と代理人本人の本人確認が必要となります。詳しくは税務課までお問い合わせください。

※車検（継続検査）の納税証明書の申請者は除く。

平成26年度での 市・県民税の 主な税制改正について

①市・県民税の均等割額の 引き上げについて

東日本大震災からの復興のための施策を実現するために必要な財源の確保に関する特別措置法により、平成26年度から平成35年度までの各年度分の市・県民税の均等割の税額が、年額1,000円（市民税500円、県民税500円）引き上げられます。

②給与控除額の見直し

サラリーマンなど、会社から給与をもらっている人について、その年中の給与などの収入金額が、1,500万円を超える場合、給与所得控除額（給与収入から差し引くことができる必要経費に相当する分）について245万円の上限が設けられました。

能となります。

4月から翌々年3月分までの2年分です。（毎月納付する場合に比べ、2年間で14,000円程度の割引になる予定。）

国民年金保険料は、まとめ納付（前納）すると、保険料の割引があります。これまで、1年分または6カ月分のみの取り扱いででしたが、平成26年度より口座振替に限り、2年分の前納が可能となります。

手続き場所

口座振替を希望する金融機関などの窓口か、明石年金事務所（郵送も可）にお申し込みください。

問 日本年金機構明石年金事務所

☎ 078-912-4980

手続きの締切

口座振替による前納（2年

分、1年分、6か月分）を希望する場合は、2月末までに所定の手続きをお願いします（締切厳守）。

必要書類など

手続きには、基礎年金番号、通帳、金融機関届出印が必要です。



今月は
国民健康保険税 第7期
(納期限 1月27日(月))

市・県民税 第4期
(納期限 1月31日(金))です。

- *お届けしている納付書で、納期限までに納付してください。
- *口座振替を申し込み済の場合は、各納期限に振り替えます。
- *口座振替の申し込みは、金融機関、または市税務課窓口で受付しています。
- *納期限を過ぎると、督促手数料や延滞金が加算される場合があります。

問 市税務課 ☎ 24-7603（直通）
(開庁日、開庁時間のみ)

広告

〒651-0883 神戸市中央区浜町通5-1-14 神戸市貿易センター北ビル10F
詳しい情報はホームページでもご覧いただけます。兵庫県国民年金基金

県営住宅の入居者を募集します!

県営住宅

団地名	構造 建設年度	戸数	間取り	家賃 (月額)	住所	人数要件
洲本下内膳鉄筋 1号棟	鉄筋5階建 昭和46年	1	3K (41m ²)	10,800円～ 22,100円	下内膳464-2	単身可
洲本宇原鉄筋 1号棟	鉄筋5階建 昭和47年	1	3K (41m ²)	11,100円～ 21,800円	宇原755-1	単身可
洲本宇原鉄筋 2・3号棟	鉄筋5階建 昭和48年	4	3DK (45m ²)	11,800円～ 22,900円		2人以上
洲本宇原鉄筋 4号棟	鉄筋5階建 昭和49年	1	3DK (49m ²)	13,700円～ 27,000円		2人以上
洲本上加茂鉄筋 1号棟	鉄筋5階建 昭和51年	1	3DK (53m ²)	16,300円～ 34,500円	上加茂72-1	2人以上
五色広石鉄筋 2号棟	鉄筋3階建 昭和56年	2	3DK (61m ²)	16,800円～ 38,600円	五色町 広石中235-2	3人以上
五色都志鉄筋	鉄筋4階建 平成7年	1	2DK (51m ²)	21,900円～ 50,300円	五色町 都志285-8	2人以上

◆入居時期についてはお問い合わせください。

※洲本上加茂鉄筋・五色都志鉄筋団地はエレベーター設備があります。

※五色広石鉄筋団地は、夫婦2人だけの世帯でも、合計年齢が80歳未満の場合、申し込みできます。

※都志鉄筋団地はシルバーハウジングです。

県営住宅11戸の入居者を募集します。申込者が募集戸数を上回った場合は、公開抽選を行います。

※申込は1世帯1団地。家賃は収入、家族構成などにより異なります。敷金は家賃の3カ月分です。

▼募集団地・戸数表のとおり

▼募集期間
1月21日(火)～2月4日(火)
(土・日を除く)

※必要な書類や入居時の収入基準は、入居者の家族構成などにより異なりますので、案内書の配布時に問い合わせください。

③健康保険証(写)
④その他必要な書類

▼抽選日時(時間厳守)
△洲本地域分：2月12日(水)
市本庁舎2階都市計画課
午前9時30分

△五色地域分：2月13日(木)
五色庁舎2階会議室
午前9時30分

▽市窓口サービス課
▽市都市計画課

(本庁舎2階)
案内書の配布・申込場所

◆兵庫県最低賃金は 時間額 761円 です。(平成25年10月19日改正)

最低賃金は、パートタイマー、アルバイトなどすべての労働者に適用されます。

特定(業種別)最低賃金が適用される業種については、平成25年12月から改訂されました。

問 兵庫県労働基準部賃金課 ☎078-367-9154
淡路労働基準監督署 ☎22-2591

夢あるくらしのパートナー



淡陽信用組合

理事長 勢戸 堅祐

本店／洲本市栄町一丁目3番17号 TEL. 0799(22)5555(代)

広告

民生委員・児童委員、主任児童委員を紹介します

地域の身近な相談役

「民生委員」は、市民の福祉に関わるさまざまな悩みや困りごとに、地域の身近な相談役として活動しています。

委員は全員、「児童委員」も兼ね、子どもや子育てに関する相談も受けています。

また、「主任児童委員」は、主に学校などの訪問や、児童福祉関係機関とそれぞれ地域の委員との連絡調整を図っています。



昨年12月14日(土)に行われた辞令伝達式

います。

昨年12月には、3年に一度の一斉改選が行われ、現在、市内で128人（内、5人は主任児童委員）が厚生労働大臣からの委嘱を受け、委員として活躍しています。

主な活動内容

民生委員・児童委員の具体的な活動内容は次のとおりです。

①地域住民の見守り

②相談相手（独居の高齢者、障害者、母子家庭などを中心）

③育児の相談

④生活保護の相談

⑤高齢者の健康状態や緊急連絡先

などの実態調査

災害時要援護者の支援体制づくり

各種ボランティアへの協力

- ⑧共同募金への協力
- ⑨状況確認書、意見書の発行

そのほか、行政機関や学校、社会福祉協議会などとの調整橋渡し役を行っています。

困ったことがあれば連絡を

「一人暮らしで心細い」、「家族の介護で悩んでいる」、「生活や家族のことで困っている人がいる」など、悩みごとや心配ごとがあれば、いつでも委員に相談してください。

委員は秘密を守ることが法律で義務付けられているので、相談内容や個人情報が、外部に漏れることはありません。

なお、住んでいる地域の「民生委員・児童委員」が分からぬ時は、市福祉総務課まで問い合わせてください。



委員宅についている門標

☎ 26-1166 (直通)

ひょうご多子世帯保育料軽減事業（保育所）

子育て家庭の支援を通じて、子どもを生みやすい環境づくりを推進するため、保育所（園）に通う多子世帯のお子さんの保育料の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ります。

助成対象世帯

同一世帯で18歳未満の児童が3人以上おり、かつ第3番目以降の児童が、本年度、保育所（園）に通っている世帯

助成額

月額5,000円を超える保育料に対して
 ①3歳未満児 月額5,500円以内
 ②3歳以上児 月額4,000円以内

所得制限

世帯の所得税額が40,000円未満
 ※洲本市の保育料徴収基準額が、3歳未満児で30,000円以下、3歳児で25,000円以下、4歳以上児で23,000円以下の子さんいる世帯です。
 ※保育料が月額5,000円以下の場合は助成対象外です。

受付期間

2月10日(月)～2月21日(金)

申請書提出先

各保育所(園)、市福祉課



問 市福祉課 ☎ 22-3332 (直通)

障害者の就労支援する事業所

兵庫県障害者就労応援企業等登録制度をご存知ですか

障害者の就労支援には、さまざまな方法があり、その一つに「兵庫県障害者就労応援企業等登録制度」があります。

これは、障害者の就労支援を積極的に実施する事業所を登録する制度で、登録すると、県のホームページ上に「障害者就労応援企業」として公表されます。また、「障害者応援企業」であることを広告や自社製品の包装などに表示することができます。

▼登録対象は?

次のはずれの取り組みを行う事業所で、登録は無料です。



授産施設が製作した絵葉書を販売する事業所

子どもを育てよう! 地域で「ドリーム・ウイーク」受け入れ事業所を募集

中学2年生の子ども達が、感性や創造性などを自ら高め、自分なりの生き方を見つける体験活動「ドライヤー・ウイーク」。

この活動場所となる事業所を募集します。

▼実施期間

5月26日(月)～30日(金)の5日間(午前9時～午後3時)

▼支援機関のバックアップ

障害者の雇用や、実習の受け入れなどについては、お気軽にご相談ください。

▼登録制度の広がり

現在、「障害者就労応援企業」には、島内に87社(平成25年12月1日現在)が登録されており、農業、製造業、サービス業、小売業、宿泊業や、医療・福祉関係施設など、幅広い分野にわたりっています。

是非、本制度に登録し、ご活用をお願いします。

問 県洲本健康福祉事務所監査
福祉課 ☎ 26-2054

平成25年度
参加生徒の感想より

- 効率よく仕事を進めること

- や、接客の大切さ、自分の意図を相手に伝えることの難しさなど、仕事の大変さや厳しさがよく分かった。

- 自分の考えに反応してくれた時に仕事のやりがいを感じた。

- 普段見ることができない事業所の裏側などを見ることができ、新しい発見だった。

問 市学校教育課
☎ 22-6266(直通)



▼受入先の要件

- ①市内の事業所
- ②指導はボランティア

※受け入れの申し込みをいただいても、生徒が希望しない場合があります。

▼申込締切

2月14日(金)

※応募は、下記まで電話でご連絡ください。詳細を説明します。

『五色町商業協同組合商品券』をお持ちの皆様へ 広告

五色町商業協同組合の『五色町商業協同組合商品券』は、ご利用を終了させていただきました。

未使用の『五色町商業協同組合商品券』をお持ちのお客様には、下記の期間中払戻しをいたします。

お問い合わせ先 津本市五色町都志202(五色町商工会内)
電話 0799(33)0450(土・日・祝日を除く)

払戻し期間 平成26年1月7日～平成26年4月18日
(払戻し期間を過ぎますと払戻しの手続きができません)



KURASHINOWAKU JOUHOU

くらしの いきいき 情報

募

男女共同参画講演会

参加者

▼日時 2月1日(土)
受付・午後1時
講演・午後1時30分

▼場所 市文化体育館

▼内容 演題「コマーシャル

を見ながら『女と男のあた
りまえについて』考えてみ
ませんか 家庭でのテレビ▼募集人数 4人以内
▼応募方法 定められたテー
マの小論文を作成し提出
▼締切 2月24日(月)(必着)

申・問 市人権推進課

☎ 22-2580 (直通)

催
しファシリテーション入門
「ほら見ひとつで、いつせ
いに皆が動く。不思議な
修験道の世界を知る」ファシリテーターの青木将
幸氏と山伏の星野文絵氏によ
る対談形式の講演です。参加
型の場づくり(ファシリテー
ション)における表現を学び
ます。

▼日時 2月5日(水)

午後6時～午後8時
▼場所 市民工房4階教室
▼定員 先着20人
(電話で申し込みください)男女がお互いを尊重し合うために
**洲本市男女共同参画推進
委員会**男女が、社会の対等な構成
員として、お互いを尊重し認
めあいながら、性別にかかわ
りなく個性と能力を十分に発
揮することができます

▼参加費 2,000円

問 洲本市市民工房

☎ 22-3332

参画社会を実現するため、同
推進委員を募集します。
▼応募要件 20歳以上で市内
に在住または、在勤し、男
女共同参画社会に関心があ
る人▼応募要件 20歳以上で市内
に在住または、在勤し、男
女共同参画社会に関心があ
る人くらしの
いきいき
情報

募

男女共同参画講演会

参加者

参画社会を実現するため、同
推進委員を募集します。
▼応募要件 20歳以上で市内
に在住または、在勤し、男
女共同参画社会に関心があ
る人▼日時 2月1日(土)
受付・午後1時
講演・午後1時30分

▼場所 市文化体育館

▼内容 演題「コマーシャル

を見ながら『女と男のあた
りまえについて』考えてみ
ませんか 家庭でのテレビ

申・問 市人権推進課

☎ 22-2580 (直通)

平成26年度
放課後児童クラブ※1月24日(金)までに窓口また
は電話、FAX、E-mail
で申し込みください。▼講師 小川真知子氏
▼定員 100人
☎ 22-2580 (直通)
FAX 23-0974
E-mail:jinken@city.
sumoto.hyogo.jp昼間、保護者のいない家庭
の小学生低学年(1～3年生)
児童を対象に、放課後に児童
をお預かりし、遊びや生活の
場を提供します。募集人員などは、施設によ
り異なります。▼開設時間
▽月曜日～金曜日
放課後～午後6時
▽土曜日・長期休業
午前8時～午後6時▼開設場所
▽児童センター(山手二丁目)
▽大野陽だまり館(新村)
▽由良公民館(由良一丁目)申・問 ▽市福祉課
☎ 22-3332 (直通)1月20日(月)～1月31日(金)
※印鑑を持参ください。▼申込期間
▽料金 8,000円(2ヶ月
8回分。ただし、料金は開
催日数によって異なります。)▼持ち物 運動できる服装、
タオル、室内シューズルーム ☎ 22-6726
問 市文化体育館トレーニング

三島徳七博士 生誕120周年記念

東京工業大学学長 よし なお
三島良直氏講演会
「三島家三代の歩み」三島良直氏は、超耐熱金属材料
の研究者で、祖父、父も日本の金
属学、冶金学の研究者でした。日
本10大発明家の1人である祖父の
徳七博士は、本市の五色町広石出
身で、強力な永久磁石の発明など
で昭和25年に文化勲章を受章され
ました。また、父の良績博士は、原子力の平和利用に欠か
せない燃料被覆管の研究で大きな功績を残されています。講演では、祖父や父から受けた教えと東京工業大学の学
長に至るまで、三島家三代の歩みをお話しいただく予定です。

日 時 2月16日(日)

開場：午後1時 開演：午後1時30分

場 所 五色文化ホール(五色庁舎3階)

問 三島博士講演会実行委員会 ☎ 090-2287-0800

参加無料

対象は高校生以上です。
問 市民交流センター

☎ 24-4450

申・問 県立神出学園

☎ 078-965-1122

で直接持参ください。

ご注意ください

1月31日(金)まで!

つながり振興券の使用期限迫る!

つながり振興券(プレミアム商品券)の使用期限は
1月31日(金)までです。この日を過ぎると、使用
できませんのでご注意ください。

問 洲本市プレミアム商品券発行委員会事務局
(洲本商工会議所内) ☎ 22-2571

▼ 締切	2月10日(月)
▼ 授業料	無料(ただし、給食費、教 材費、寮費など月額4万円 が必要)
▼ 在籍期間	2年以内(全寮制)
▼ 募集人員	年間35人程度
▼ 募集人員	次回とも要予約。定員12人、 後8時50分
▼ 受講料	1ヶ月2,000円
※各回とも要予約。定員12人、 後8時50分	△受講料
※願書は、郵送または、次ま 8-9-2-3-4-6-7-0	△日時



金婚夫婦祝福式典

該当者は申し込みを

神戸新聞社では結婚50年を迎えたご夫婦を招き、「金婚夫婦祝福式典」を行っています。申し込まれた金婚夫婦には、表彰状や記念品などが贈られます。

日 時 **5月18日(日)**
午後1時~

場 所 市文化体育館

対 象 昭和40年中に婚姻届を提出した夫婦
申 込 所定の申込書に記入の上、神戸新聞総局、支
局、販売所に持参するか、〒650-8571 神戸市
中央区東川崎町1-5-7 神戸新聞社地域活動局
「金婚式」係へ郵送してください。
※2月28日(金)必着
問 神戸新聞社地域活動局金婚式係
☎ 078-362-7086

優良運転者「金正賞」 表彰申請は2月中に!

表彰基準

洲本市民で、2月1日現在、交通安全協会の会員であり、過去5年間無事故無違反の人で、次の受賞要件を満たす人。



受付期間

2月1日(土)~28日(金) ※土・日・祝日を除く

受賞要件	運転した車の別	必 要 条 件
営業用自動車	金賞受賞後、3年以上経過していること (平成23年2月1日以前の受賞者)	
自家用自動車	金賞受賞後、5年以上経過していること (平成21年2月1日以前の受賞者)	
原付自転車	金賞受賞後、10年以上経過していること (平成16年2月1日以前の受賞者)	

問 洲本交通安全協会事務局 ☎ 22-1578

ひょうごラジオカレッジ (兵庫県高齢者放送大学)学生

ひょうごラジオカレッジでは平成26年度の学生を募集します。

本学はラジオ放送を聴いて感想文を提出することが学習の基本。教材としてテキストなどを通して学生相互の交流を毎月1回発行。

また年数回のスクーリング

などを通して学生相互の交流を図っています。

▼対象 50歳以上で県内在住者

▼募集期間 2月10日㈪～4月11日㈮まで

▼費用 年間6,000円
(テキスト代含む)

▼学習期間 1年間
申・問 ひょうごラジオカレッジ
☎ 079-424-3343

お知らせ

年度末は混み合います!

自動車の検査・登録申請は
お早めに

毎年、年度末は自動車の検査・登録申請窓口が非常に混雑し、手続きに時間がかかります。

ます。

3月中旬までは、窓口が比較的空いているので、待ち時間が少なくてすみます。この

▽日時
午前11時～午後4時
▽2月22日㈯
正午～午後5時

時間に手続きを済ませてください。

▽場所
梅田スカイビルタワー
ウエスト10階(大阪市北区
大淀中1の1)

また、継続検査は、自動車検査証の有効期限の満了する日の1カ月前から受けることができます。

問 神戸運輸監理部兵庫陸運部
<http://www.tb.mlit.go.jp/kobe/>

※参加申込不要、入場料無料
申・問 (公財)私立大学通信教育協会
☎ 03-3818-3870

土砂災害の恐れがある 区域の確認のため 現地調査にご協力を

▽登録関係
☎ 050-5540-2066

▽検査関係
☎ 078-4531102

▽ユーチャー車検予約サイト
パソコン

http://www.navi.go.jp/
携帯電話

県では、土砂災害の恐れがある区域の確認のため、県内全域の砂防基盤図を作成します。現地調査を行うため、皆さんの土地に立ち入る場合がありますので、ご協力をお願いします。

▼調査期間 1月中旬～3月中旬(原則)
則、平日と土曜日に実施)
午前9時～日没

▼調査範囲 市内全域(宅地内などに立ち入る時は、調査員が声をかけます)

相談 日曜無料相談

相続でもめないために
遺言を!

今年度末は自動車の検査・登録申請窓口が非常に混雑し、手続きに時間がかかります。

今回、通信教育を行っている大学、大学院、短期大学による合同説明会を開催します。

仕事と両立させながら学べる大学通信教育は、いつでも、どこでも、だれでも、何でも学べる教育機関です。

毎年、年度末は自動車の検査・登録申請窓口が非常に混雑し、手続きに時間がかかります。

献血

▽2月19日(水)

▽午前10時～午後3時30分

市文化体育館

市健康増進課

毎年、年度末は自動車の検査・登録申請窓口が非常に混雑し、手続きに時間がかかります。

自然災害から「住まい」「家財」を守る フェニックス共済



県内に住宅をお持ちの方の
住宅再建共済制度

年額5,000円で

最大600万円給付!



県内にお住まいの方の
家財再建共済制度

年額1,500円で

最大50万円給付!

Check!!



フェニックスサポーター
はばたん

- 阪神・淡路大震災の教訓を生かした兵庫県(条例)による独自の制度です。
- 地震、津波、風水害、豪雪、竜巻などあらゆる自然災害による被害が対象となります。
- 住宅と家財の同時加入や、複数年一括支払による割引があります。

お問い合わせ

兵庫県企画県民部
防災企画局復興支援課
☎ 078-362-4339 FAX.078-362-4459

(公財)兵庫県住宅再建共済基金
☎ 078-362-9400 (平日9:00～17:00)
神戸市中央区下山手通5丁目10-1(兵庫県庁内)

健康で笑顔に

食の環境づくりに取り組んでいます！

食を取り巻く環境

私たちの生活は、便利な家電や道具を使い、車などによる移動が増え、昔と比べて、1日の活動量が非常に少なくなっています。また、食べるものは、手軽にいつでもどこでも手に入る環境にあるため、多くの人は、摂取エネルギー過剰となり、生活習慣病の発症や、重症化の原因の1つになっています。

生活習慣病予防の取り組み

このような状況を踏まえ「健康すもと21（第2次）」では、生活習慣病の発症・重症化の重要な予防策として、子どもから大人まで、それぞの世代の一人一人が自分の食べている量を意識する機会づくりに取り組んでいます。



「健康すもと21（第2次）」計画の取りまとめにあたり行った、食のアンケートによると、多くの人が自分の食べている食事の内容と、どれだけ食べているのかの量を意識する機会が少ないことがわきました。

また、地域においては、自分に合った食事の目安量を知る機会はありますか、実際に自分の食べている量とかけはなれているため、食習慣の改善に意

問 市健康増進課
☎ 22-33337（直通）

明らかになった洲本市の食生活の課題

私たちの生活は、便利な家電や道具を使い、車などによる移動が増え、昔と比べて、1日の活動量が非常に少なくなっています。また、食べるものは、手軽にいつでもどこでも手に入る環境にあるため、多くの人は、摂取エネル

第2回兵庫県立淡路医療センター がん診療市民公開講座

「淡路医療センターにおけるがん診療 Part2」 参加無料

がんの治療や早期発見について、専門の医師による公開講座を行います。

日時 2月13日(木)

午後3時～午後4時30分

場所 淡路医療センター 2階 大会議室
(塩屋1丁目1-137)

内容 講演1 「乳がんとは？」

検診～診断～治療

講師：乳腺外科 山下祐司医師

講演2 「新しい肺がん薬物治療」

講師：内科部長 小谷義一医師

講演3 「乳がん・肺がん治療における放射線治療」

講師：診療部長兼放射線科部長 久島健之医師

※参加申し込みは不要

問 がん相談支援センター（県立淡路医療センター内）☎ 24-5044



2月の健康カレンダー



■母子健康手帳交付

内 容	と き	場 所
母子健康手帳交付	洲本会場 6日(木)、13日(木) 20日(木)、27日(木) ～11:00	みなと元気館 2階
妊婦相談(個別)	五色会場 4日(火) 14:00～15:00	五色庁舎

■乳幼児健康診査・相談（対象者には個別に通知）

事 業 名	対 象	と き	受付時間	場 所
乳児健康診査	H25年10月生	20日(木)	12:45～13:00	みなと元気館 2階
7ヶ月児相談	H25年7月生	26日(水)	9:30～9:45	
10ヶ月児健康診査	H25年3月生	6日(木)	12:45～13:00	
1歳6ヶ月児健康診査	H24年6月生	13日(木)	12:45～13:00	
2歳児相談	H23年11月生	12日(水)	12:45～13:00	
3歳児健康診査	H22年11月生	27日(木)	12:45～13:00	

■その他の相談（要予約）

内 容	と き	場 所
すくすく子育て相談	7日(金) 9:30～11:00	
発達支援相談(要予約)	電話でお問い合わせください	み な と 元 気 館
歯科保健相談	26日(水) 13:30～15:00	
こころの相談(要予約)	21日(金) 14:00～16:00	
筋力アップサークル 対象:概ね65歳以下の市民	5日(水)、12日(水) 19日(水)、26日(水) 9:30～	五色トレーニング センターア
	6日(木)、13日(木) 20日(木)、27日(木) 9:00～	み な と 元 気 館
働き盛りヘルスアップ 教室(生活習慣の改善を 続けていくコツを探る)	21日(金) 24日(月) 25日(火) 9:30～11:30 13:30～15:00 9:30～11:00	み な と 元 気 館

市健康増進課 健康福祉館「みなと元気館」☎ 22-3337（直通）

2月の無料相談

■法律相談（予約制）
日時▶5日(水)、19日(水) 13:15～16:15
場所▶市役所南庁舎
予約 市人権推進課(南庁舎)
☎22-2580(直通)

■行政相談
日時▶12日(水) 13:15～15:00
場所▶市役所南庁舎
問 市人権推進課(南庁舎)
☎22-2580(直通)

■法律相談（予約制）
人権・行政相談
日時▶12日(水) 13:30～15:00
場所▶五色中央公民館
予約 市窓口サービス課(五色庁舎)
☎33-0161(直通)

■年金相談・ねんきん特別便相談（予約制）
日時▶21日(金) 10:20～15:20
場所▶市文化体育館
※予約満席になり次第、受付を終了します。
問 市市民課(本庁舎) ☎24-7637(直通)

■司法書士による相談（予約制・先着6人まで）
◆登記・成年後見・法律相談
日時▶19日(水) 18:00～21:00
場所▶市文化体育館(1B-2会議室)
予約 ひろせ法務事務所 ☎33-0217

■行政書士による相談（予約制・先着3人）
内容▶相続・農地法・契約関係
日時▶10日(月) 13:30～15:30
場所▶県洲本総合庁舎
予約 相談会担当・
行政書士土井恵一郎事務所
☎53-1771

■こころのケア相談（予約制）
日時▶18日(火) 14:00～16:00
場所▶県洲本総合庁舎
予約 県洲本健康福祉事務所 ☎26-2060

■テレビ電話による法律相談（予約制）
日時▶毎週木曜日 13:00～15:00
場所▶県洲本総合庁舎
予約 淡路さわやか県民相談室
☎0120-36-7830

■教育相談（予約制）
日時▶10日(月) 13:00～15:00
場所▶県洲本総合庁舎
予約 県淡路教育事務所 ☎22-4152

■農事相談
(あらかじめ地元農業委員との協議が必要です)
日時▶5日(水) 13:30～15:00
場所▶五色庁舎2階会議室
問 市農業委員会 ☎33-1940(直通)

■建築士事務所協会による住宅の
耐震相談（予約制）
日時▶26日(水) 13:30～16:00
場所▶県洲本総合庁舎相談室または
1階ロビー
予約 構研設計一級建築士事務所
☎0799-64-1199

洲本図書館 ☎22-0712

- いっしょにおはなしかい
(0～3歳児対象)
5日(水)、15日(土) 11:00～
- おはなし会（3～6歳児対象）
8日(土)、15日(土)、22日(土) 14:30～
- もっとおはなし会（小学生対象）
8日(土)、15日(土)、22日(土) 15:00～
- ありがみ教室 1日(土) 14:00～
- つくってあそぼう！
16日(日) 14:00～
※「ありがみ教室」、「つくってあそぼう！」
は定員40人。参加申込は前日まで。
- 対面朗読(本の読み聞かせサービス)
目の不自由な人が対象。
事前申込が必要。

五色図書館 ☎32-1693

- えるる つくってあそぼう！
9日(日) 14:00～
※定員10人。参加申込は当日午前中まで。
- おひざのうえのおはなし会
(3歳くらいまで対象)
13日(木)、27日(木) 10:30～
- えるる倶楽部 10:30～
(絵本・紙芝居の読み聞かせ)
1日(土)、2日(日)、8日(土)、9日(日)、
22日(土)、23日(日)

※おはなし会とえるる倶楽部は参加申込不要。

2月の図書館だより



●開館時間●

10:00～18:00

●2月のカレンダー●

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

■両図書館休館日 ■洲本図書館休館日
■五色図書館休館日

臨時休館のお知らせ						
〈蔵書点検のため〉						洲本図書館 2月24日(月)～3月3日(月)
五色図書館 2月14日(金)～2月20日(木)						

図書館職員が薦める

“自らしく生きるためにメッセージをこめて”



『心を育む』

著者/さとり



やさしい陽射しが差す五色図書館内
人との出会いで感じたこと、自分もそうありたいという願う気持ちを、

“書”や“言葉”、“イラスト”で表現した書画集です。

本書には、人生を生きることは易しいことばかりではなく、つらい重荷を背負うこともある、そんな時に支えとなる言葉がたくさん収められています。本を開くと、書かれている書や言葉、イラストから、著者のメッセージが直接心に届いて、とても和やかで、豊かな気持ちになります。そして「笑顔はこれ以上ない良薬」という著者の文字が、笑っているような感じがして、読む人の心にやさしく響きます。

寒い毎日が続いますが、冬の柔らかい陽射しの入る当館で、この本に出会い、癒され、勇気をもらう休日を過ごしませんか。



五色図書館 はら 原 ゆう こ 優子

まちかどトピックス



Machikado Topics

一流選手が中学生を指導

実業団選手らによる陸上教室



社の陸上部が五色地区で合宿をしていることが縁で行われたものです。同校部員は、北京五輪メダリストの朝原宣治さんや、シドニー、アテネ五輪出場の小坂田淳さん、ロンドン五輪出場の江里口匡史さんから社会人陸上部の練習方法や練習の取り組み方を直接学びました。

旬の野菜がたくさん

「心も体もあったか師走市」開催



た市文化体育館エントランスロビーには、米や野菜、魚の干物などを販売するブースが並び、正月飾りの千両や旬の野菜などを買い求める大勢の市民でにぎわいました。

編集後記

新年、あけましておめでとうございます。年明けは穏やかな天気に恵まれ、良いお正月を迎えたことと存じます。

さて、今月号の表紙は、洲本市駅伝競走大会のスタートの瞬間です。力強くスタートした選手のように、「広報すもと」も1月号から全力で頑張りますので、今年もよろしくお願いします。

干支の馬も登場

第36回元旦歩こう会

1月1日(水・祝)、恒例の「元旦歩こう会」が行われ、約700人の市民が先山山頂の千光寺まで歩いて登りました。

山頂では、竹内市長らの挨拶の後、抽選会が行われました。また、地域おこし協力隊員が馬に乗って登場。塔下公会堂から頂上付近まで参加者と共に登りました。



由良中学生らがごみ拾い

成ヶ島クリーン作戦



12月7日(土)、成ヶ島クリーン作戦実行委員会が、成ヶ島に漂着した発砲スチロールなどのごみを清掃しました。当日は、同委員会の構成員である由良中学校の生徒や保護者、「国立公園成ヶ島を美しくする会」の会員など約250人が清掃活動に参加。また、清掃に先立ち、平成18年から毎回参加の「淡路地区郵便局長会」に、竹内市長から感謝状が贈られました。

消費者問題に関心をもって！

講演や寸劇で楽しく学んで賢い消費者に



「洲本市消費生活講演会2013」が12月21日(土)、市文化体育館で開催され、約400人の市民が、賢い消費生活への理解を深めました。

当日は、テレビでおなじみの獨協大学教授で経済アナリストの森永卓郎さんが、「暮らしとお金の話～進む格差社会を賢く生きる～」と題した講演を行い、森永さんのユーモアを交えた話に会場は大いに沸きました。



このほか、還付金詐欺をテーマにした寸劇も行われ、詐欺被害の防止が呼び掛けられました。



広報すもと

平成26年1月15日発行 【編集・発行】洲本市企画情報部秘書課

〒656-8686 洲本市本町三丁目4番10号 ☎22-3321(代表) <http://www.city.sumoto.hyogo.jp>